

自給飼料生産に取り組んでいる肉用牛経営者の方は 本事業に参加してみませんか。

肉用牛経営の持続的な発展を図り、国際情勢等に影響を受けやすい輸入飼肥料に過度に依存しない安定した肉用牛経営を推進するため、地域の肉用牛経営者等が連携して、飼料生産基盤及び国産生産資材を最大限に活用して良質な飼料を生産する取組等を支援します。

事業名：飼料生産基盤立脚型酪農・肉用牛産地支援事業 （エサ活事業） 農林水産省補助事業（令和8年度）

支援対象となる取組

地域協議会等が策定する計画に基づく以下の取組

1 良質な飼料生産

◇取組内容

事業に参加する肉用牛経営者は次の取組のうち2つ以上選択して実施する。

- ①栄養収量の高い飼料作物種や草種への変更
- ②早晩品種の組み合わせ栽培やマルチ栽培の導入
- ③マメ科等の混播・追播の導入
- ④二毛作又は二期作の導入
- ⑤良質な二番草・三番草の生産
- ⑥適切な草地更新による地力の改善
- ⑦集約放牧による牧草の生産性向上



※事業に参加するためには決められた基準以上の取組面積が必要です。詳しくは農林水産省のホームページをご覧ください。

◇交付金単価

15,000円/ha以内（1経営体当たり上限10ha（15万円））

2 飼料の有機栽培（1との重複は不可）

◇取組内容

事業に参加する肉用牛経営者は以下の要件を満たした飼料生産を行う。

- ①化学肥料や化学合成農薬を使用していないこと
- ②播種・植付前2年間（多年生の場合は収穫前3年以上）、使用禁止剤を使用していないほ場又は転換期間中のほ場であること
- ③周辺から有機農産物規格で定められた使用禁止資材が飛来し、又は流入しないように必要な措置を講じていること
- ④有害動植物の防除を適切に実施していること
- ⑤組換えDNA技術の利用や放射線照射を行わないこと

※事業に参加するには「環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律」に規定する環境負荷低減事業活動計画又は特定負荷低減事業活動計画の認定を都道府県より受ける必要があります。



◇交付金単価

牧草15,000円/ha以内、青刈りとうもろこし等45,000円/ha以内

※但し、同じ作付け地に対する交付対象期間は最大3年間まで。

※取組面積が150haを超える部分については単価が異なります。

事業参加対象となる肉用牛経営者

以下の要件を全て満たす肉用牛経営者

- ・ 事業実施年度に継続して牛を飼養し、年度内に牛の出荷・販売実績があること。
- ・ 牛（4月1日時点の満7カ月齢以上の牛）1頭当たりの飼料作物作付地を基準面積（**北海道で40a/頭、都府県で10a/頭**）以上確保していること。
- ・ 支援対象の取組内容を実施していること。
- ・ 「みどりチェック」チェックシートを用いた確認を実施していること。
- ・ 配合飼料価格安定制度の継続加入等の要件を満たしていること。

事業への参加方法

本事業に参加を希望する肉用牛経営者等で地域協議会を作り（既存の協議会や生産者団体等を活用することも可能）、支援対象となる取組の実施計画等を地方農政局等に提出してください。肉用牛経営者は、地域協議会の実施計画等に基づき取組を実施する必要があります。

※農政局ごとに提出期限がありますので管轄の農政局等にご確認願います。



〈地域協議会〉

酪農・肉用牛経営者

飼料作物付地

TMRセンター等

J A、市町村等

飼料生産計画又は有機栽培計画に基づき取組を実施

Q & A

Q.個人でも事業に参加できますか。

A.本事業では支援対象者を地域協議会としているため、事業参加を希望する肉用牛経営者は地域協議会のメンバーとして事業参加する必要があります。

Q.事業に参加したいが支援対象者となる地域協議会がわからない。

A.本事業の支援対象となる地域協議会は、既存の畜産クラスター協議会や農協の畜産部会でも可能ですので、管轄の市町村や農協等にご相談ください。

Q.支援対象となる取組の具体的な要件を知りたい。

A.下記農水省ホームページでの確認、または問い合わせ先へご連絡下さい。

! 本パンフレットの内容は、エサ活事業の支援の概要について紹介したものであり、詳しい事業内容及び事業要件等については、農林水産省ホームページに掲載されている事業の要綱・要領、事業の手引き等をご覧ください。

農林水産省ホームページ：

https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/esa_katu/r8_esa_katu.html

事業の手引き：

https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/esa_katu/attach/pdf/r8_esa_katu-15.pdf



問い合わせ先

一般社団法人 全国肉用牛振興基金協会

〒113-0033東京都文京区本郷1-34-3 後楽園SAJビル6F

TEL：03-5801-0772 FAX：03-5801-0774

ホームページ：<https://nbafa.or.jp>

